

# あかるく かしこく たくましく

令和6年3月19日 卒業おめでとう号 文責：校長 佐野紳二

今号は6年生のみの配付となります。1～5年生の家庭には配付していません。ホームページでの公開となります。

## 祝・卒業 明るく輝く未来に向かって、今、旅立ちのとき

6年生のみなさん、御卒業おめでとうございます。本で行われる卒業式の、「6年生に贈る言葉」の後半部分を掲載します。

54名の卒業生のみなさん、御卒業おめでとうございます。今、私からみなさんに手渡した卒業証書は、この6年間の小学校生活を毎日、精一杯過ごしてきたみなさんの努力と成長の証です。本校で学んだ6年間の思い出と、みなさんを支えてくださった方々への感謝の気持ちを胸に、新しい世界へと堂々と胸を張って歩み出してください。

みなさんの6年間の小学校生活は、そのおよそ半分がコロナ禍での生活でした。3ヶ月に及ぶ臨時休校や分散登校、学校生活の中でも数多くの制限が設けられ、してはいけないことばかりの毎日が続きました。やむを得ないこととはいえ、きっといろいろな思いが心の中にあったことと思います。しかし、そんなコロナ禍においても、雪の下で春を待つ草花のように、しっかりと力をたくわえてきたみなさんのパワーが、コロナの制限が緩和された今年5月以降、さまざまな場面で大きく花開いた今年1年間だったと思います。

その中で、私が特に印象に残っているのは、最上級生として下級生に温かく接し、全校の仲間を支え、時には鼓舞するみなさんの姿でした。たてわり班活動の時に見られた優しい声掛けや、創立150周年を記念して作成したDVDに収録された6年生のメッセージ、4年ぶりに解禁された運動会での声出し応援に、みなさんの温かさと溢れるパワーを感じることができました。

みなさんの門出にあたり、私からみなさんにひとつの願いがあります。それは、「いつまでも学び続ける人であってほしい」ということです。

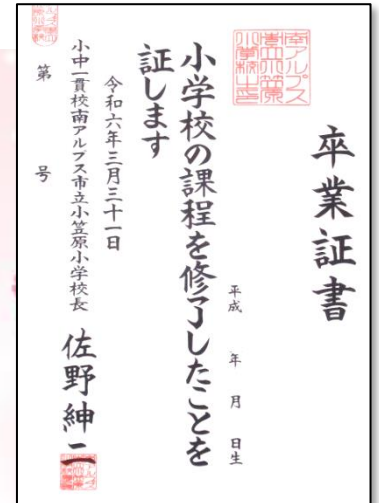
「成長を続けるためには、私たちは学び、決断し、実行し、

そして、なおも学び、決意し、実行しなければならない。」

これは、「七つの習慣」の著者である、スティーブン・R・コヴィー氏の言葉です。

コヴィー氏の言葉を借りるまでもなく、人が成長していくために、「学ぶ」ことはとても大切です。みなさんが今日、こうして小学校生活を終え、新たな世界へと旅立とうとするまでに成長できたのも、これまでの12年間で数多くのことを学び、さまざまな力を身につけてきたからです。

みなさんは小学校6年間の間に、数多くのことを学びました。それは、毎日の授業の中で教科書やさまざまな資料から得た知識や技能だけではなく、ものの見方や考え方、そして日々の生活の中でのさまざまな経験を通して、他者との関わり方を学ぶとともに、自分自身を見つけることができたはずで、数々の学びを通して、みなさんは成長し、変化し、そして今の自分を創り上げてきました。



みなさんは今日、小学校を卒業します。それは、ひとつのゴールであるとともに、新たな学びの場への旅立ちでもあるのです。みなさんには、これから数えきれないほど多くの学びの機会が待っています。ぜひ、数多くのことを経験し、たくさんのもや人に触れ、その中から数多くのことを学び取っていただきます。学びの旅は、決して終わることのないものです。

「学ぶこと」は新しい自分を創ることに、新しい可能性を見つけ、自分の夢を追求することにつながります。そして、その夢に向かって努力し、挑戦し、成長し続けることが何よりも大切なのです。

これからみなさんが生きていく未来は、変化の激しい、予測困難な時代だと言われています。そんな時代を逞しく生きていくためにも、常に学び続ける姿勢を大切にしていってください。いくら人工知能が答えを出してくれる時代になろうとも、最終的に判断し、自分の生きる道を決めていくのは自分自身です。

卒業生のみなさん、今日は新たな一步を踏み出す日です。これから先も、「学び」という旅を続けてください。そして、自分の夢に向かって歩み続けてください。みなさんの未来が明るく輝くことを心から願っています。

最後に、私の好きな須永博士さんのメッセージを紹介し、卒業生に贈る言葉といたします。

今日までががんばりつづけてきたあなたに  
はなむけの言葉を贈ります  
人は誰でも最初はわからないことから出発します  
不安、淋しき、試練を  
どのように自分の力で乗り越えてゆくかが  
人の素晴らしさです  
これからも自分をしっかりとみつめ  
自分のめざす道へ明るく誠実に生きてください  
あなた 頑張ってください



令和6年3月19日

小中一貫校南アルプス市立小笠原小学校  
校長 佐野 紳二

私は今年1年間、カメラを片手にいろいろな教室をまわっていましたが、6年教室に行くのはいつも本当に楽しみでした。6年教室に行ってみなさんの笑顔を見ると、すごく元気をもらえるような、そんな感じがしていました。大好きな6年生のみなさんと会えなくなるのはとてもさみしいけれど、みなさんの素敵な笑顔を思い出して、私もこれからも頑張っていこうと思います。

みなさんも、自分の夢にむかって、  
これからもパワー全開！頑張っ  
ていってください。  
大好きなみなさんのこと、ずっと  
応援しています。

